

日本天文学会 1998 年秋季年会プログラム

場 所 山形大学 (案内図参照)

山形市小白川町 1 - 4 - 12

電 話・FAX020 - 792 - 8533 <使用期間 1998 年 9 月 30 日 (水) ~ 10 月 4 日 (日) >

日 程

時 刻 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18

月日	会場	分 野		分 野							
10月1日 (木)	A	太 陽		太 陽		ポ ス タ ー (前)	太 陽				
	B	恒 星		恒 星			恒 星				
	C	太陽系		太陽系 / 星形成			星形成				
	D	銀 河		銀 河			銀 河				
	E	銀河団		銀河団 / 情報			情報 / 地上観				
10月2日 (金)	A	太 陽		ポ ス タ ー (前)	評 議 員 会	宇宙論		ポ ス タ ー (後)	特 別 講 演	総 会	懇 親 会
	B	恒 星				恒星/教育/飛翔観					
	C	星形成				星形成 / 星間					
	D	位置 / 天力				銀河核					
	E	地上観				地上観					
10月3日 (土)	A	宇宙論		ポ ス タ ー (後)	理 事 会	宇宙論		天文教育 フォーラム			
	B	飛翔観				飛翔観					
	C	星 間				星 間					
	D	銀河核				銀河核					
	E	地上観				地上観					

A 会場：教養教育 2 号館 211 番教室

B 会場：教養教育 2 号館 212 番教室

C 会場：教養教育 2 号館 222 番教室

D 会場：教養教育 2 号館 221 番教室

E 会場：教養教育 1 号館 115 番教室

ポスター会場：厚生会館

講演数 合計 416 うち、口頭 (10 分)：254、口頭 (3 分) + ポスター：162

参加費：3,000 円 (正会員の学生 2,000 円)

講演登録料：3,000 円 (1 講演を越えた講演数に対して)

予稿集頒布価格：2,000 円

※参加費・講演登録料は、会期中に受付にて忘れずにご納付下さい。

◎講演に関する注意

1. 口頭講演は5会場で行います。口頭(10分)発表(添字a)は講演10分、質疑応答5分です。口頭(3分)発表(添字b)の質疑応答は講演時間中にはありません。プログラムは15分を単位として行われます。口頭(3分)は4講演で15分を割り当て、座長の判断でまとめて質疑応答を行います。

※時間厳守：講演時間制限を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

2. ポスター発表(添字b)は会期の前半と後半で交代となります。自分の発表時間帯をプログラムで確認して下さい。前半の方は、初日9時から第2日目正午までが発表時間です。正午までに撤去して下さい。後半の方は第2日目正午から最終日午後3時まで発表できます。ポスターは縦180×横90cmまで掲示できます。ポスター会場の指定された場所に指定された期間掲示し、終了後は速やかに撤去して下さい。
3. 講演にはOHPをご使用下さい。
4. 用意しますビデオはVHS方式です。詳しくは当日会場にてご案内いたします。

◎会期中の行事

- | | | | | |
|-------------------|---|-----|-------------|------|
| 1. 評 議 員 会 | : | 2日目 | 12:00～13:00 | 会議室1 |
| 2. 特 別 講 演 会 | : | 2日目 | 16:00～17:00 | C会場 |
| 3. 総 会 | : | 2日目 | 17:00～18:30 | C会場 |
| 主な議題 = | | | | |
| ○ 1999年度事業計画(案) | | | | |
| ○ 1999年度収支予算(案) | | | | |
| ○ 新役員(理事・監事)(案) | | | | |
| ○ 評議員選挙管理委員会委員(案) | | | | |
| 4. 懇 親 会 | : | 2日目 | 18:30～20:30 | 生協食堂 |
| 5. 理 事 会 | : | 3日目 | 12:00～13:00 | 会議室1 |
| 6. 天文教育フォーラム | : | 3日目 | 15:00～16:30 | D会場 |

◎特別講演

日 時：1998年10月2日(金) 16:00～17:00

場 所：C会場

テーマ：プレゼン道入門・・・科学研究における口頭発表・ポスター発表の効果的手法について

講演者：松田卓也(神戸大学)

◎天文教育フォーラム（天文教育普及研究会、山形市、山形市教育委員会共催
山形県、山形県教育委員会後援）

日 時：1998年10月3日（土）15：00～16：30

場 所：D会場

テーマ：『新しい太陽系観を教室に、そしてすべての人に』

— 新しい方法をめざして —

カイパーベルト天体の発見、火星探査衛星マーズパスファインダーや木星探査衛星ガリレオなどの最新データ、土星に近づきつつある土星探査衛星カッシーニ、火星から飛来したとみられる隕石中に見つかった生命の化石らしき痕跡など、太陽系や惑星に関する話題は尽きません。しかもこれらから得られた新しいデータにより、今日、太陽系や惑星についての描像が大きく変わろうとしています。今回は、このように最近発展がめまぐるしい太陽系科学の成果をいかに有効に教育に取り入れていくかを、研究者と天文教育関係者とが膝を交えながら語る場にしたいと思えます。このため、模擬授業を予定していますので、多数の参加をお待ちしております。

<話題提供とプログラム>

1. 現代太陽系科学と教育現場の太陽系像とのギャップ 大槻圭史（山形大学）
2. 公開授業 布施哲治（総合研究大学院大学／国立天文台）
3. 今後の課題（フリーディスカッション）

実行委員

鈴木文二（埼玉県立三郷工業技術高等学校）、伊藤芳春（宮城県教育研修センター）
沢 武文（愛知教育大学）、毛利勝廣（名古屋市科学館）

※フォーラムのみの参加者は、年会参加費は不要ですので、年会受付でその旨お伝え下さい。
当フォーラムに関するご要望、ご意見などは上記の実行委員までお申し出下さい。

◎日本天文学会公開講演会（山形市、山形市教育委員会共催、山形県、山形県教育委員会後援）

「今日の午後はちょっと宇宙散歩」

日 時：1998年10月4日（日）13：30～16：00

場 所：山形市中央公民館ホール（アズ七日町6階）

対 象：中学生以上

「日本がハワイに作った“すばる”望遠鏡」 — ファーストライトをめざす —

講演者 国立天文台ハワイ観測所・所長 海部宣男

「宇宙の放浪者：彗星たちのロマンチック・ストーリー」

講演者 国立天文台広報普及室・室長 渡部潤一

※入場無料、事前の参加申し込みは不要です。当日ご自由においで下さい。

ただし、会場の都合で入場を制限する場合がございます。

※参加者には、貴重な画像を収めたオリジナルポスターを進呈いたします。

なお、ポスターの数には限りがありますので、早めにお越し下さい。

秋季天文学会会場（山形大学小白川キャンパス）のご案内

J R山形駅より東2 km に位置します。

○ J R山形駅前から

- バスのりば4番より ひがしはら 東原ちとせ經由千歳公園行バス（約10分にて）「山大前」下車
- バスのりば5番より ほうさわ 宝沢行、東松原行、関山行いずれかのバス（約15分にて）「こじらかわ小白川1丁目」下車 徒歩2分
- バスのりば4番より 県庁行バス（約5分にて）「南高前」下車 北へ徒歩5 - 10分
- タクシーで約千円

○山形空港から

- 山形市内行バスに乗車（約45分）「J R山形駅前」下車

○仙台から高速バスに乗車の場合（所要時間約50分）

「南高前」下車、北へ徒歩5 - 10分

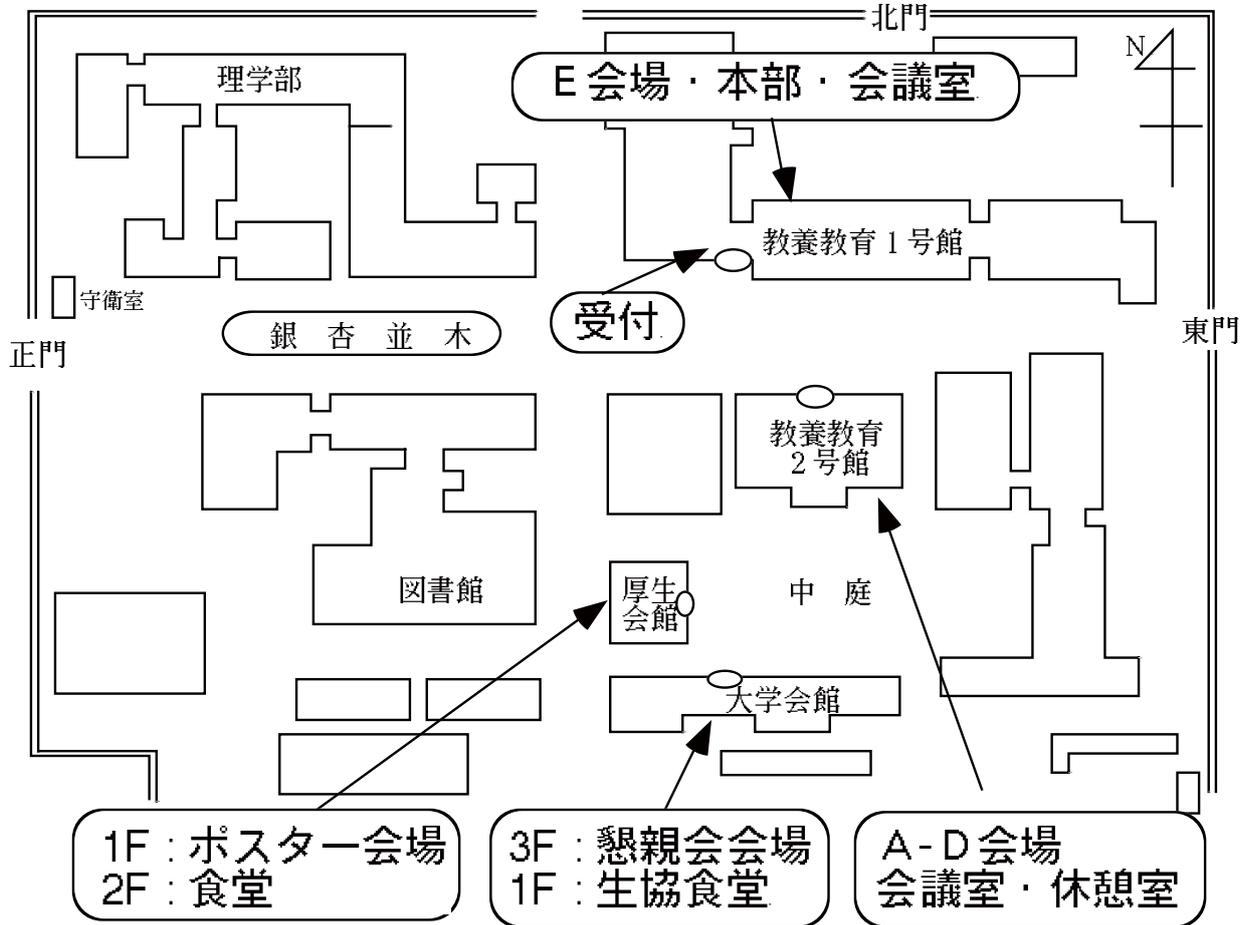
◇ <http://astr-www.kj.yamagata-u.ac.jp> もご参照ください。

◇車の構内駐車はできません。

◇週末の山形新幹線は混雑することが多いので座席指定も考慮ください。

◇別の学会との競合があります。宿泊の予約は早めに、また生協で確保した分御利用ください。

山形大学小白川キャンパス配置図



A会場：教養教育2号館	211番教室	会議室1：教養教育1号館	113番教室
B会場：教養教育2号館	212番教室	会議室2：教養教育1号館	111番教室
C会場：教養教育2号館	222番教室	会議室3：教養教育2号館	214番教室
D会場：教養教育2号館	221番教室		
E会場：教養教育1号館	115番教室		